

倉敷精神分析研究会
第7回公開セミナー・公開症例検討会ご案内（第1報）

臨床に活かすロールシャッハ・テスト

ー 精神病理と防衛機制の解釈の仕方ー

今年も **馬場禮子先生** にお越しいただくことになりました

第7回公開セミナー・公開症例検討会は、昨年に引き続き馬場禮子先生に講師としてお越しいただくことになりました。昨年、馬場先生の公開セミナーを開催し、参加者の皆様からは大変なご好評をいただきとともに、「馬場先生のご講義をまたお聞きしたい」との多数のご要望を頂きました。その要望におこたえして、今年も馬場先生の公開セミナーを開催することになりました。

今回は「臨床に活かすロールシャッハ・テストー精神病理と防衛機制の解釈の仕方ー」というテーマでご講演頂きます。ロールシャッハテストを臨床に活かしていくためには、被験者がどのような防衛機制を用い、病態水準はどうかを所見から細かく読み取っていくことが欠かせません。セミナー当日はテキストだけからでは決して学べない馬場先生の幅広い知識と経験に裏付けされた解説を直に聞くことができると思います。

またとない大変貴重な機会となりますので皆様、是非奮ってご参加ください。

◆ロールシャッハ・テストの事例および心理療法の事例を募集いたします◆
馬場先生のスーパービジョンを受けることができる大変貴重な機会です。積極的なご応募お待ちしております。

日程：2016年11月20日（日） 10：00 ～ 16：30

講師： 馬場禮子 先生 （中野臨床心理研究室）

※ 会場等の詳細は第2報でお伝えいたします。

馬場禮子先生ご略歴

- 1934年 東京生まれ。
1958年 慶應義塾大学社会学研究科心理学専攻・修士課程修了。同年慶應義塾大学医学部精神神経科勤務，同時に三恵病院などにて精神科臨床に従事。
1984年 常磐大学人間科学部教授。同年中野臨床心理研究室を開設。
1991年 東京都立大学人文学部教授。
1997年 放送大学教養学部教授。
2005年 山梨英和大学大学院（臨床心理士学専攻）教授。
現職 中野臨床心理研究室

主なご著書・ご訳書

- 『精神力動論 - ロールシャッハ解釈と自我心理学の統合』
『ロールシャッハ法と精神分析 継起分析入門』
『心理療法と心理検査』
『境界例 - ロールシャッハテストと心理療法』
『精神分析的な心理療法の実践 クライアントに出会う前に』
『精神分析的人格理論の基礎 心理療法を始める前に』
『精神分析的な発達論の統合 1 (P. タイソン、R. L. タイソン著)』
『発達精神病理学からみた精神分析理論 (ピーター・フォナギー著)』

他多数

<参加申し込み>

対象：医師，医学部生，臨床心理士，臨床心理士を志す大学生，大学院生，こころの臨床に関わる専門家。

参加費（振込）：5,000円（学生・大学院生：3,000円）

申込方法：下記ホームページからお申込いただくか、kurashiki.bunseki@gmail.com宛にメールにてお申込ください。メールでの申込の際は、件名を「第7回公開セミナー参加申込」とし①名前（ふりがな），②勤務先（学生は所属名），③職種，④臨床心理士資格の有無，を必ずご記入ください。返信メールにて，参加費振込口座をお伝えします。参加費の振込をもって申込完了となります。なお，お振込みいただいた参加費はご自身の都合によるキャンセルや払い戻しはできませんので，ご注意ください。

◆事例募集について◆

ロールシャッハテストの事例および心理療法の事例を募集いたします。
ホームページからお申込ください。事例募集の締切は9月20日です。

申込ホームページ：<http://kurashikibunseki.wix.com/communitiy-action-gro>

申込・振込締切：11月11日（金）

問合せ先：kurashiki.bunseki@gmail.com

※ 参加者には臨床心理士資格更新ポイント第2条（4）ワークショップ2ポイントを申請予定です。

主催：倉敷精神分析研究会

<事務局> 〒710-0057 岡山県倉敷市昭和2-2-44 クリニックソフィア

担当：疋田

